

～松山の思い 届けたい～

ふるさと 松山便

「ふるさと松山便」では、四国・松山の旬な情報をお届けするとともに、皆さんの交流の場として、その他様々な情報を発信していきます。

3月号 Vol.30



きらめき大賞 「南斎院町の長屋門のまちなみ」



きらめき奨励賞 建築部門
「SALLASA VILLAGE cafe」



きらめき奨励賞 まちなみ部門
「遍路宿の残る太山寺参道」

—今月の表紙—

「第7回松山市都市景観賞」

松山らしいまちの景観づくりに大きな貢献を果たしている建築物やまちなみ、まちづくりの活動などを顕彰し、その奨励を図るために2年に1度を原則に実施している「松山市都市景観賞」の発表がありました。中でもきらめき大賞の「南斎院町の長屋門のまちなみ」は大名の武家屋敷門の流れをくむ長屋門を持つ住宅が5軒連なっていて、長屋門と一体となってこの景観を形づくっている前面の水田の広がりを含めて、松山らしい貴重な景観として評価されました。

松山ニュース(2月)

- ・第49回愛媛マラソンで過去最大となる5,070人が出場し、晴天の伊予路を駆け抜ける(5日)
- ・トルコのエルズルムで開催されたユニバーシアード冬季大会のスノーボード男子ハーフパイプで松山大学の青野令選手が優勝(4日)
- ・関西汽船が、別府ー松山ー大阪のフェリー航路上り便の松山観光港寄航を4月末で取りやめ(8日)
- ・松山市が平成23年度一般会計当初予算案を発表。予算規模は生活保護費の増大や新西クリーンセンター建設事業の本格化などで、5年連続、過去最大の約1721億円(16日)
- ・心温まることばやメッセージを募集し、まちづくりに活用する「だから、ことば」大募集の審査結果、千葉市の匿名男性「亡き父の靴履いて出かける入社式」など優秀賞3点を含む入賞25点が発表(20日)
- ・松山市が募集していた城山公園で清掃や除草、植栽などのボランティア活動を行う「パークサポーター制度」の認定第1号に伊予銀行(30日)

—特集—

松山の新たな観光商品「松山はいく」の魅力にズームイン!!

お知らせ

- ・首都圏で県産品食材を提供する飲食店をまとめた「食の大使館」パンフ作成

パンフレットはポストカード形式で1店1枚で15店を紹介し、食材や看板メニューを掲載。

問い合わせ 愛媛県 東京事務所 03-5212-9071

一特集一



松山の新たな観光商品「松山はいく」の魅力をズームイン!!

「松山はいく」とは

松山は正岡子規をはじめとして、俳人を数多く輩出している『俳句のまち』です。そんな松山に縁の深い『俳句』と「まち歩き」の意味の『ハイク』をかけて誕生した観光商品が『松山はいく』です。コースは全部で9コースあり、松山城、道後温泉、子規堂など正岡子規や夏目漱石ゆかりの場所を回り、作った俳句を日本酒のラベルにしたり、砥部焼に絵付けしたりすることができます。所要時間は約2〜3時間で、料金は1人1,000〜3,000円となっています。

おすすめの3コース

おすすめコース

石段を上って道後神社へ

① 道後で5つの「しき」を感じる

「俳句に親しむガイドと一緒に吟行の旅」湯のまち道後とどろき歩けば、5・7・5のリズムが浮かんできます。とっておきの旅の一句を、美味しい地酒のラベルにして...

※老舗の蔵元 水口酒造

◆料金(お一人様あたり) / 2,000円 ◆定員 / 8人

◆出発・到着時間 / 10:10〜12:30(約2時間20分)

◆集合場所 / 道後・放生園(集合場所①)

◆解散場所 / 道後・放生園

※料金に含まれるもの / ガイド料、オリジナルラベル作り体験料(水口酒造)、日本酒代
※催行除外日 / 月曜、12/12、12/24、12/31〜1/4、1/11、3/22、3/10(月)、3/21(月)は催行
※分道場特別見学(内部見学)は、12/5、1/16、2/13、3/6に設定。(社会により、実施を中止する場合もございます)

道後周辺コース

【申込締切】前日 13:00

湯温調節のために1200年以上も使われてきた神々しい湯釜や道後の湯を各施設に送り出す分湯場外観の見学、老舗蔵元で地酒のオリジナルラベル作り体験ができます。

◆コース行程
放生園→道後公園(湯釜資料館・湯城城跡)→湯神社→分湯場→道後温泉本館→道後温泉商店街→熱田津の道→水口酒造→放生園

一口メモ
ガイドさんは、普段は俳優やシンガー、ラジオパーソナリティなど個性あふれる方々で、ご当地エピソードや路地裏の隠れた見どころやガイドブックには載っていない名店などを紹介してくれます。

一口メモ
その他のコースとして・・・
・道後・朝はいく
→あの老舗旅館で一服～
・道後の国宝
四国八十八ヶ所霊場の砂に想いをよせる
・子規の青春時代をたどる
・雲から望む「明治の風景」
・くしんぼう子規
松山グルメはいく
・はじめての松山はいく
二大スポットまち歩き

おすすめコース

分道場特別見学

② 子規と漱石が愛した松山スイーツ

「松山の通人たちに愛され続ける名店巡り」松山ならではの菓子、老舗をたずねて巡ります。店主さんたちと心あたたまる会話も、他にはない嬉しいお土産となります。

※松山城に隣接する「つるの子」で販売
※西岡菓子舗

◆料金(お一人様あたり) / 3,000円 ◆定員 / 8人

◆出発・到着時間 / 9:00〜12:00(約3時間)

◆集合場所 / 道後・放生園(集合場所①)

◆解散場所 / 道後・放生園

※料金に含まれるもの / ガイド料、試食代(各菓子店)、車代(コース内に限る)
※催行除外日 / 日曜・水曜、12/24、12/31〜1/5、1/11、3/22
※火曜は一部店舗入店不可、都合により当日入店不可の店舗あり

道後周辺コース

【申込締切】3日前 17:00

お菓子の神様を祀る神社にご案内。ガイドブックにも載っていない、松山人でも「通(つう)し」か知らない「松の露」みよしの豆腐菓子、路地裏の名店西岡菓子舗の「つるの子」などの試食ができます。

◆コース行程
放生園→中崎神社→道後温泉駅→白石本舗→元祖「松の露」みよし→西岡菓子舗→六時屋→芳村糖類たけうち本店→つばや→放生園

おすすめコース

道後温泉本館

③ 子規と漱石の松山はいく～お城下から道後温泉へ～

「明治のヒーローたちが実際に通った道と歩いてみる」正岡子規や秋山兄弟の生家、夏目漱石の下宿があったお城下から、道後温泉までの道のりを歩くコースです。

※松山城にある道後温泉駅

◆料金(お一人様あたり) / 1,000円 ◆定員 / 8人

◆出発・到着時間 / 10:10〜12:10(約2時間)

◆集合場所 / 松山城ロープウェイ駅舎(集合場所②)

◆解散場所 / 道後温泉本館

※料金に含まれるもの / ガイド料、松山兄弟生家入場料、タクシー代(六時屋)
※催行除外日 / 月曜、12/12、12/24、12/27〜1/4、1/11、3/22
※1/10(月)、3/21(月)は催行

道後周辺と松山城周辺を結ぶコース

ガイドと一緒に歩けば歩けない、道後今市の明治の線路道を通って路地を歩きます。当時の面影を残したまじりに明治の残り香を感じられるかも。レトロな道後温泉駅の駅舎前に坊っちゃん列車が停まっていたら記念撮影のチャンス!

◆コース行程
ロープウェイ駅舎→秋山兄弟生家→明治時代の電車道→六時屋→上一万交差点→道後今市の線路道→熱田津の道→道後温泉駅→道後温泉本館前

一口メモ
初心者のための俳句講座
1.5・7・5のリズム
2.季語を入れる
3.取り合わせのコツを覚える
・先に12音のフレーズから作る
・俳句の種は、誰も書きそうにないものを見つける
・最後に俳句の種に似合う5音の季語

申込から参加の流れ

① 予約 → ② 支払・参加証の引換 → ③ 集合
(事務局へ電話申込) (引換所で料金を支払い) (参加証持参)

お問い合わせ 松山市 東京事務所

〒102-0093 東京都千代田区平河町二丁目4-1 日本都市センター会館11階
TEL 03-3262-0974 E-mail: tokyo@citymatsuyama.ehime.jp

電話予約・お問い合わせ先

松山はいく事務局 〒790-0003 愛媛県松山市三番町4丁目12-10
FAX 089-934-6626
089-945-6445
■受付時間 / 10:00〜17:00 ■休 / 日・祝